

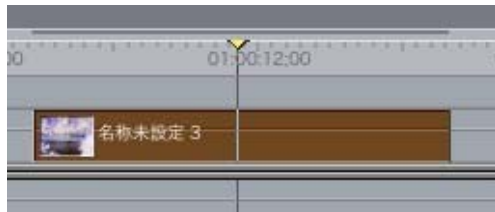
FxScript Trial

# ColorBase

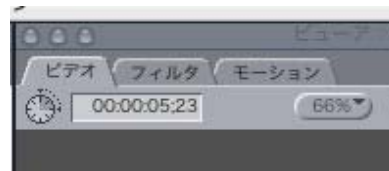
- **フィルターの設定**
- **プラグの機能**
- **ナビゲーションの説明**

# Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。  
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

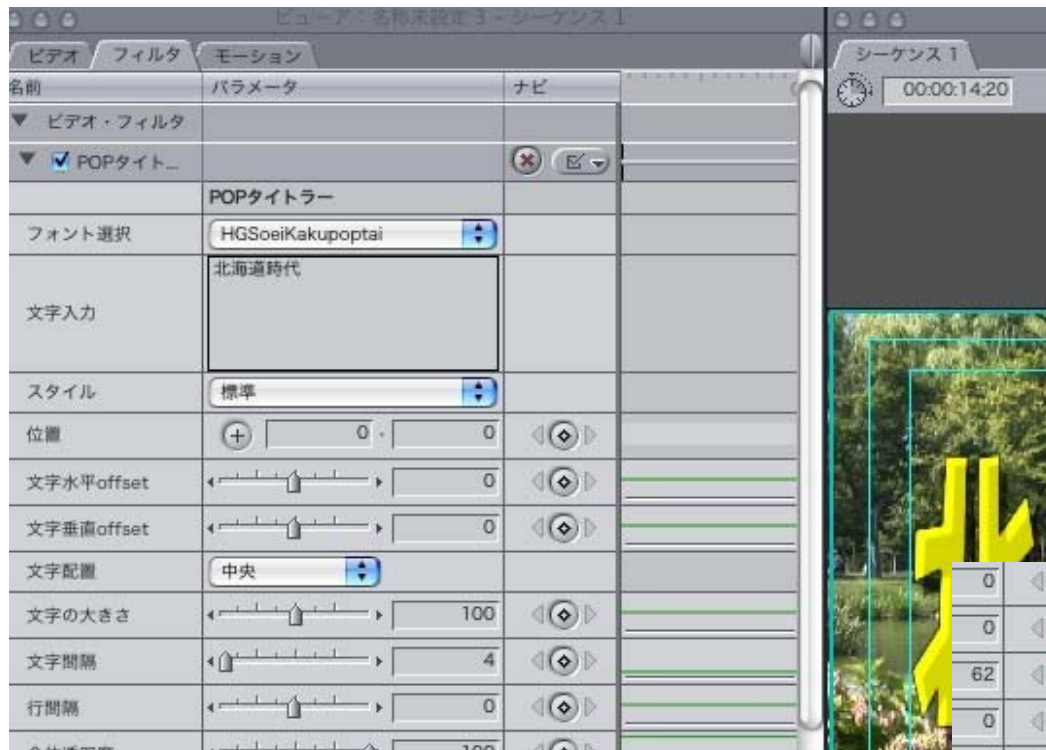


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



## ナビゲーション

ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変わる。



画像に設定されたプラグ

# ColorBase

ColorBaseはスーパーや映像を縮小して乗せるカラー・マットです。色はベースカラーを含めて6色の四角のマットを設定できます。(フィルタータイプのプラグです)

カラー1からカラー5まではボーダーも設定する事ができます。左記の操作板はカラー1から5まで同じなので割愛していますがカラー5が一番上の色となっていますのでご注意ください。

下地を動画にするかベース・カラーにするかの切り替えです。

カラー1から5までの全体の位置設定です。通常は0,0です。

ベース・カラーの色設定です。

カラー1の色設定です

左右の大きさ設定です

上下の大きさ設定です

水平移動です

巢直移動です

四角縁がボケます(ボーダーはボケません)

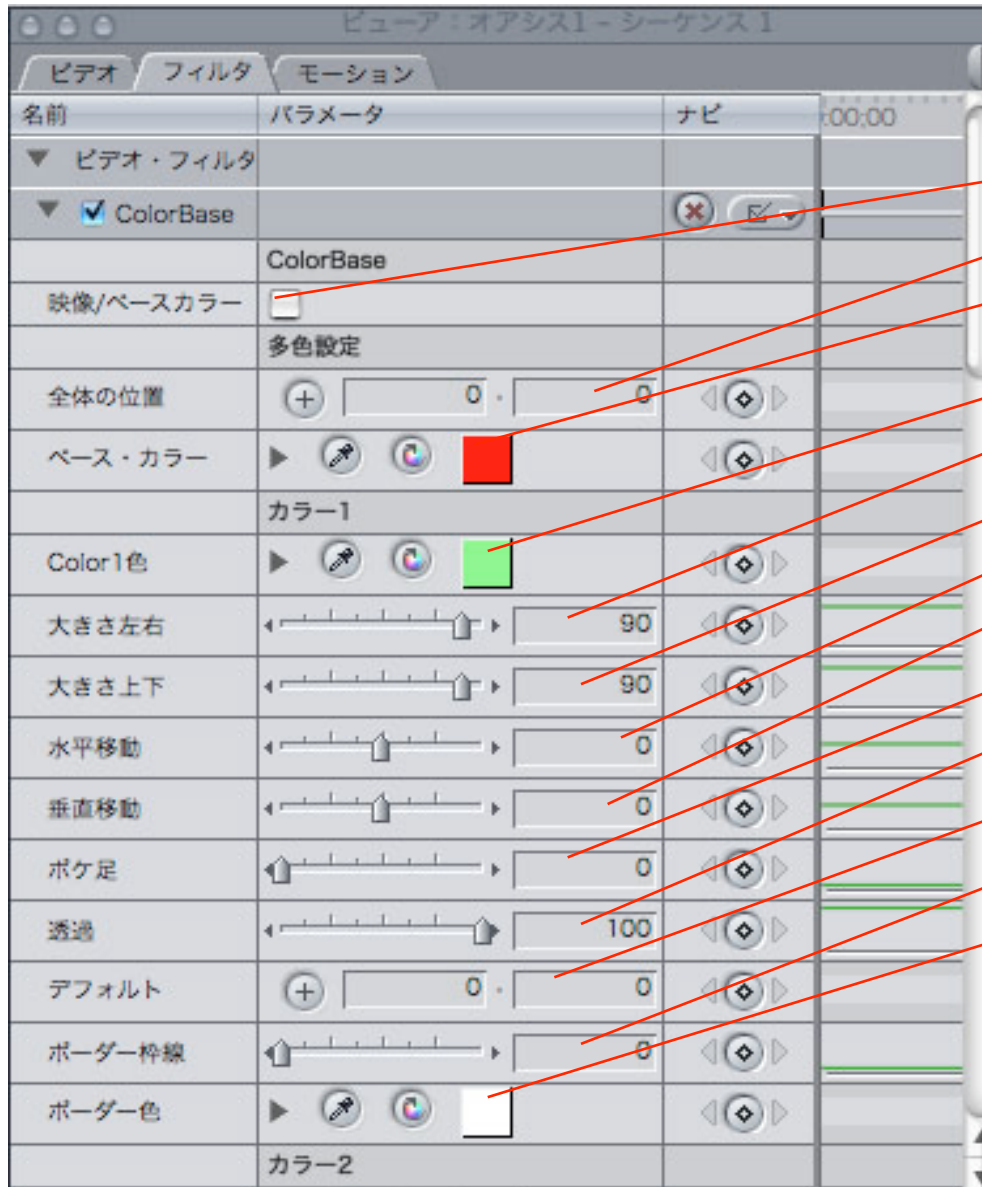
下地との透過設定ができます。

デフォルトの0,0の設定で結構です。これは水平、垂直の移動設定で直感的に位置決めするため通常は使いません

ボーダーの幅設定です

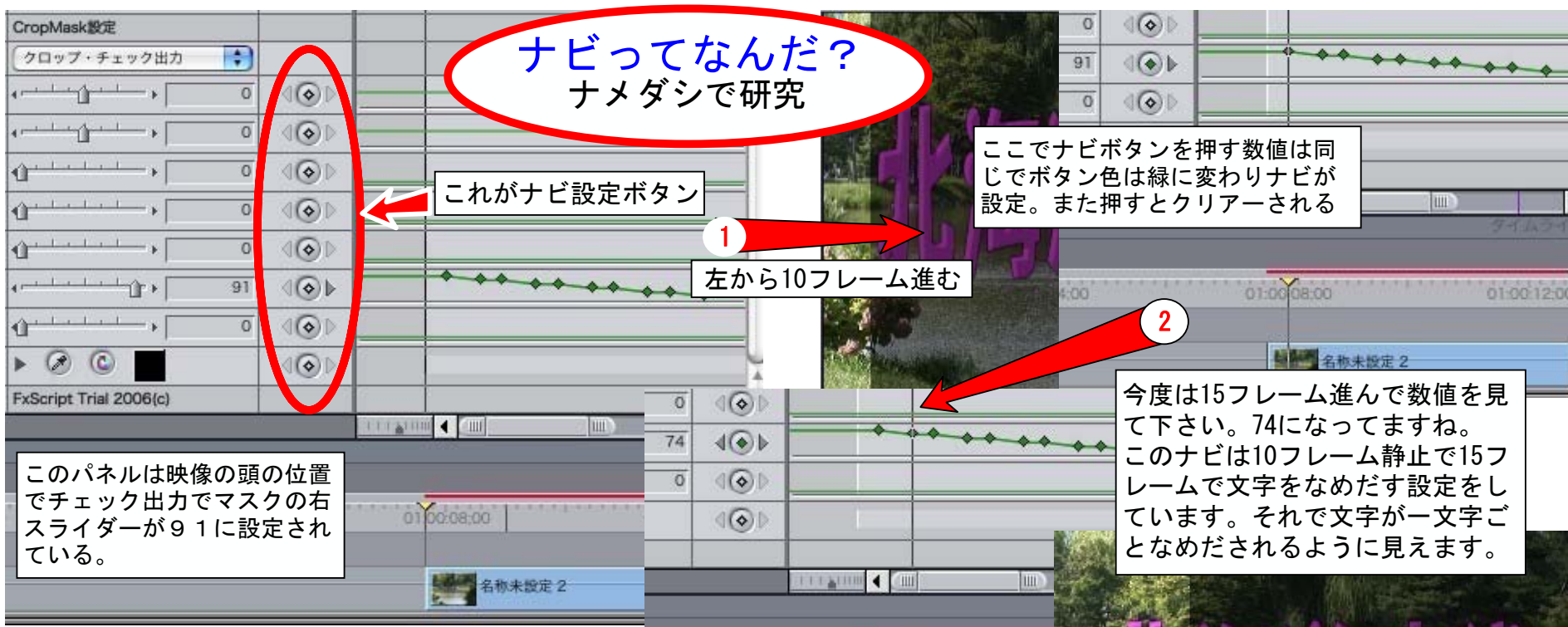
ボーダー色の設定です。

以下、カラー5まで同じ設定となります。



デモ映像とご購入はこちら

FxScript Trial



ナビってなんだ？  
ナメダシで研究

ここでナビボタンを押す数値は同じでボタン色は緑に変わりナビが設定。また押すとクリアされる

これがナビ設定ボタン

1 左から10フレーム進む

2

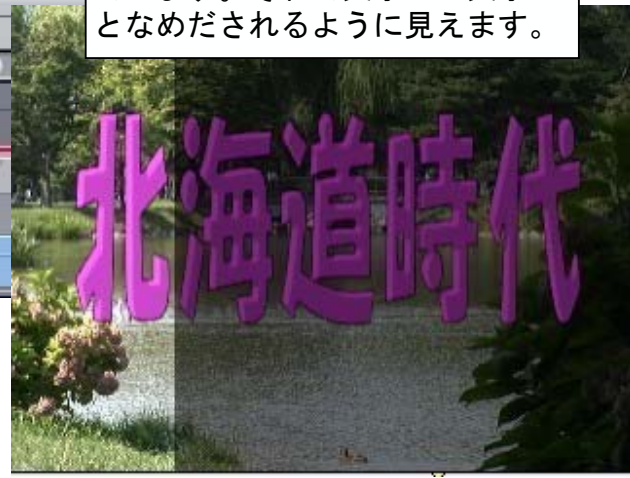
今度は15フレーム進んで数値を見て下さい。74になってますね。このナビは10フレーム静止で15フレームで文字をなめだす設定をしています。それで文字が一文字ごとなめだされるように見えます。

このパネルは映像の頭の位置でチェック出力でマスクの右スライダーが91に設定されている。

右のタイミングをそのまま進めて最後の一文字まで行った設定。数値が24.5まで変化しているのがわかります。

3

デモ映像を見る  
クリック



**ナビゲーションの説明**

ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントのキーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され動きが連続して見ることが出来るようになります。

フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が出来、連続して効果をコントロールすることができます。